

## 退職教員



**三宅 慶明教授**  
2013年4月～



**早川 義一教授**  
2016年4月～  
2021年4月～客員教授

### ありがとうございました

5年間という短い在职期間でしたが、本学が大切にされてこられた「ものづくり、実学」の教育研究に携わる機会をいただきましたことに心より感謝申し上げます。キャンパス内で交わされる学生たちの元気な挨拶、卒業研究や修論研究で実験機を作成・操作する学生たちの目の輝き、学生たちと挑んだ急勾配の坂道コースでの駅伝競走など、35年ほど勤めた前職の大学では味わえなかった学生諸君との多くの思い出をいただきました。最後の1年は新型コロナの影響で、学生たちとの交流が大きく制限されたことは誠に残念でしたが、ICTを活用した講義や研究指導での新しい試みが、コロナ禍が収まった後にも、より良い教育研究の形態に繋がっていくものと信じております。学園、同窓会のご発展、教職員の皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、退職の挨拶をさせていただきます。



**近藤 高司教授**  
1978年4月～  
2021年4月～特任教授

### 電子計算機の思い出

教員になった頃、電子計算機は大きな図体で完全空調の電算室に有り、プログラミングとは紙テープ・穿孔器との戦いで計算結果が三日目に印字されるなど、今とは比べものにならない位、のんびりした時代でした。頻繁に問題が発生し困り果てた時に先輩(先生)や同級生、時には後輩たちが助けてくれてホッとしたことを覚えています。その後、パンチカードを使ってミニコン、中型コンピュータ



**橋本 有司教授**  
1977年4月～  
2021年7月～名誉教授

など、急劇なIT発展が到来して、マイコンやパソコンの幕開けとなりました。経営工学科(今は経営学科)に在籍して、定年退職するまで43年間お世話になりました。若い学生の皆さんと電子計算機を囲んで楽しく有意義に研究ができたことに感謝しつつ大学の更なる発展を祈ります。



**坂本 孝司教授**  
2012年4月～

### 充実した教員生活

2011年3月に本学大学院経営情報科学研究科より博士(経営情報科学)の学位をいただき、同年、博士論文を基にして出版した書籍は運良く日本会計研究学会から学会賞(太田・黒澤賞)をいただくことができました。幸運はこれで終わりませんでした。本学から、教授として迎えるという予想もしないオファーをいただいたのです。在職中は、教職員の皆様のお陰で充実した教員生活を送ることができました。現在は、TKC全国会(税理士・公認会計士約12,000名で構成する会計事務所団体)の会長としての職務をこなしながら、浜松にある税理士法人の経営にあたっています。本学での時間は私の人生に計り知れない恩恵を与えてくれました。私の人生は愛知工業大学を抜きに語る事ができません。愛工大の益々の発展をお祈りしております。



**小原 史朗教授**  
1974年6月～  
2021年7月～名誉教授

### 思い出は体育の実践教育

1974(昭和49)年6月1日付けで教養部の助手(体育教員)として着任して以来46年10ヶ月間に



**ローレンス ケリー教授**  
1993年4月～  
2021年7月～名誉教授

わたって奉職できたことを感謝しております。当初は体育館がなくて、体育実技は大きめのプレハブ、グラウンドおよび野球場で実施、多い時には一人で100名の学生を受け持っていました。実技の内容に苦労しましたが、受講生は活発かつ協力的に臨んでくれたので様々な状況に应付することができ、新米の私にとって実践教育の自信になりました。後に鉦徳館および屋外運動施設が施工され、多くの学生たちと実技、部活、スポーツ大会などで交流することができました。瑞若会の皆さんにたくさんの思い出を創らせていただき感謝申し上げます。



**上羽 牧夫教授**  
2016年4月～  
2021年4月～客員教授

### 八草でのかけがえのない5年間

街の中心から地下鉄・リニモを乗り継いで、美しい森を眺めながら通った5年間があったという間に過ぎました。コロナ禍もあって研究面では計画よりも遅れていると科研費の報告に書かざるを得ない状況が続きましたが、教育面では授業で若者からたくさんのエネルギーをもらいました。中でも思い出に残るのは物理実験です。私は理論が専門なので自分で実験をしたことがほとんどありません。指導書片手に失敗を重ねながら一人で予行実験をし、授業中は学生に底の浅さを悟られないように振る舞う。それでも学生の実験が不調で技術職員の方に助けを求めることが度々でした。授業で先生は学生以上に学ぶものですね。また基礎教育センターでは、それまでの同業研究者ばかりの職場と違って、文系の先生方や多くの職員の皆さんと接する機会ができ、人間関係の面白さや難しさを学びました。この経験は今後の人生に生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

### 建部 謙治名誉教授 1978年4月～、2021年4月～客員教授、2021年7月～名誉教授

令和3年3月に退職された、建部謙治名誉教授(瑞若会副会長)のご功績をしのび、同窓会・会報誌『みずわか』へご執筆いただきましたご遺稿をご遺族ご了解のもと、ここに掲載いたします。

大学に入学して、教員として退職するまで53年間愛知工業大学にお世話になりました。振り返れば、学生時代には瀬戸山口の下宿から大学食堂に夕食を食べに行きました。また後で分かったことですが、新会長の小山泰一さんがこの下宿の同居人だったのは驚きでした。教員時代の初期は本当にのんびりした時代でした。何もすることがなく名古屋から歩いて大学に行ったこともありました。この時期に多くの良き先輩、友人、学生達に恵まれ、楽

しい時間を過ごしました。一方、現在では当たり前の社会貢献に当たる活動を学生とともにすることが出来ました。覚王山での子どもを対象とした建築ワークショップ、20年以上にわたる天白平針団地での団地再生活動、愛知万博や大学に建設したストロベイルハウス、そして土、竹などの自然素材の追求のため版築の建設などがあります。最後にヨット部前顧問として艇庫の建設おめでとうございます。これらはすべて私の宝物になりました。

## 事業報告(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	本部の会議	各種行事
1月		
2月		●瑞若会企業研究会(2/17・18・19)
3月	次期会長推薦委員会(3/1) 令和2年度 第5回総務常任委員会開催(3/18)	■令和2年度 卒業式「瑞若賞」贈呈(3/23) 卒業生に記念品配布(3/23)
4月		■令和3年度入学式(4/5) ●「みずわか」編集委員会開催(4/9)
5月	令和3年度 第1回総務常任委員会開催(5/20)	●「みずわか」編集委員会開催(5/18)
6月	令和3年度 第2回総務常任委員会開催(6/10) ●第23回瑞若会定期総会開催(6/26) ●令和3年度瑞若会理事会・支部長会議開催(6/26)	▲愛知県私立大学同窓会連合会 令和3年度理事会(6/15書面表決) ■新会員のデータ入力(6/29) ■新会員の同窓会費入金処理(6/29)
7月	令和3年度 第1回事務局会議開催(7/15)	
8月		
9月	令和3年度 第3回総務常任委員会開催(9/16)	
10月		■愛工大祭 開催への援助(10/9・10) ■工科展(10/9)「瑞若会(同窓会)特別賞」贈呈
11月	令和3年度 第2回事務局会議開催(11/4) 令和3年度 第4回総務常任委員会開催(11/18)	■駅伝大会(11/2)「瑞若会(同窓会)特別賞」贈呈
12月		●「みずわか vol.54」会員へ郵送

凡例：●本部事業 ■学内事業 ◆支部事業 ▲その他

## 人事異動に関するお知らせ

■新規採用			
工学部機械学科	教 授 日比野良一	基礎教育センター自然科学教室 講 師	増本 周平
工学部機械学科	教 授 神崎 昌郎	基礎教育センター総合教育教室 講 師	入江 敏子
工学部機械学科	教 授 石黒満津夫	愛知工業大学名電高等学校 教 諭	橋本慎太郎 H16U
基礎教育センター自然科学教室	教 授 佐藤 憲昭		
工学部電気学科	講 師 水嶋 大輔 H24ER		
工学部土木工学科	講 師 川口 暢子		
■人事異動(卒業生関係)			
[任命・昇格]			
工学部	学 部 長 津田 紀生 H4R	キャリアセンター	センター長 内田 敬久 H7R
経営学部	学 部 長 後藤 時政 H4K	工学部機械学科	准教授 武田 亘平 H20MM
自由ヶ丘キャンパス	キャンパス長 石井 成美 58K	学術情報センター	事務部長 森島 茂樹 60E
■退職教員(令和3年3月31日付)			
工学部機械学科	教 授 三宅 慶明	基礎教育センター総合教育教室 教 授	小原 史朗
工学部機械学科	教 授 早川 義一	基礎教育センター自然科学教室 教 授	橋本 有司
工学部建築学科	教 授 建部 謙治 48A	基礎教育センター総合教育教室 教 授	ローレンス ケリー
経営学部経営学科	教 授 近藤 高司 48K	基礎教育センター自然科学教室 教 授	上羽 牧夫
経営学部経営学科	教 授 坂本 孝司		

## 会員訃報

●電気工学科	49E 阿部 純	61R 三宅 勇	H4C 矢野 達也	60M 松井 浩人	R2DD 中山 陸
39E 鈴木 信行	50E 竹元 隆一	62R 上原 克範	●機械工学科	61M 榊原 康博	●建築学科
41E 辻本 義郎	59E 伊藤 和弘	H4R 寺前 慎二	42M 原田 稔	H12M 星川 直樹	52A 鈴木 宮利
41E 大沢 斉	61E 加藤 雅規	●応用化学科	43M 西尾 勝美	H24MN 太田 雄也	H12A 李 玉順
44E 中川 昭二	H5E 坂口 義雄	41C 渡部 隆康	44M 安藤 雅彦	●土木工学科	●経営工学科
47E 北川 晴久	H25EE 金津 佑介	42C 佐野 愛知	45M 神野 福三	47D 近藤 治幸	42K 杉浦 克彦
49E 木村 三哉	R2EE 本多 紀貴	50C 脇川 偉	45M 坂川 好広	47D 竹田 文也	53K 千田 文也
	48R 荒川 千雄	51C 伊藤 行雄	50M 大橋 俊行	52D 清水 茂生	61K 折敷地卓行
	58R 戸軽 英仁	53C 倉橋 邦雄	55M 新沼 暢	54D 坂野 金秋	H7K 島田 哲親
		63C 丸山 洋二	59M 桑原 睦	63D 葛西 正浩	

## ご功績に敬意を表し、ご冥福をお祈りします

- 大島貴充名誉教授(40M) 令和3年7月10日ご逝去。
- 奥村哲夫名誉教授(46D) 令和3年6月21日ご逝去。瑞宝小受賞を受章されました。
- 建部謙治名誉教授(48A) 令和3年9月6日ご逝去。瑞宝小受賞を受章されました。

## 令和2年度 決算書(収支計算書)

経常経費(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)				
■収入の部				
科目	予算額	決算額	差 額	備 考
入 会 金(基本金)	10,000,000	11,200,000	1,200,000	
終 身 会 費	40,000,000	44,800,000	4,800,000	
年 会 費	0	0	0	
受 取 利 息	25,000	22,162	△ 2,838	
雑 収 入	0	0	0	
当期収入合計①	50,025,000	56,022,162	5,997,162	
前期繰越金②	63,792,921	63,792,921	0	
収入の部合計①+②	113,817,921	119,815,083	5,997,162	
■支出の部				
科目	予算額	決算額	差 額	備 考
学 科 ・ 支 部 援 助 費	5,000,000	470,000	△ 4,530,000	
名簿管理・IT関連費	2,000,000	1,229,573	△ 770,427	
会 報 発 行 費	8,500,000	8,348,697	△ 151,303	
準 会 員 奨 学 基 金				
準 会 員 奨 学 基 金	5,000,000	5,000,000	0	
新型コロナウイルス緊急支援	10,000,000	10,000,000	0	
準 会 員 支 援 事 業 費				
学 内 行 事 支 援 費	2,500,000	1,135,630	△ 1,364,370	
卒 業 記 念 品 費	2,500,000	2,789,950	289,950	
大 学 祭 援 助 費	600,000	0	△ 600,000	
[ 小 計 ]	36,100,000	28,973,850	△ 7,126,150	
人 件 費	5,500,000	4,849,126	△ 650,874	
消 耗 品 費 等	700,000	736,489	36,489	
会 議 費	2,000,000	374,297	△ 1,625,703	
慶 弔 費	300,000	64,900	△ 235,100	
私 大 同 窓 会 連 合 会	200,000	40,000	△ 160,000	
雑 費 ・ 手 数 料	500,000	185,428	△ 314,572	
[ 小 計 ]	9,200,000	6,250,240	△ 2,949,760	
予 備 費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
基 本 積 立 金 へ	10,000,000	11,200,000	1,200,000	
当 期 支 出 合 計③	56,300,000	46,424,090	△ 9,875,910	
当 期 収 支 差 額④(①-③)	△ 6,275,000	9,598,072	15,873,072	
記 念 事 業 準 備 費 へ⑤	3,000,000	3,000,000	0	
次 期 繰 越 金⑥(②+④-⑤)	54,517,921	70,390,993	15,873,072	
支 出 の 部 合 計③+⑤+⑥	113,817,921	119,815,083	5,997,162	

## 基本積立金(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

■収入の部				
科目	予算額	決算額	差 異	備 考
経常経費からの繰入	10,000,000	11,200,000	1,200,000	
前期繰越金	267,508,087	267,508,087	0	
収入の部合計	277,508,087	278,708,087	1,200,000	
■支出の部				
科目	予算額	決算額	差 異	備 考
次 期 繰 越 金	277,508,087	278,708,087	1,200,000	
支 出 の 部 合 計	277,508,087	278,708,087	1,200,000	

## 記念事業準備費(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

■収入の部				
科目	予算額	決算額	差 異	備 考
経常経費からの繰入	3,000,000	3,000,000	0	
前期繰越金	21,000,000	21,000,000	0	
収入の部合計	24,000,000	24,000,000	0	
■支出の部				
科目	予算額	決算額	差 異	備 考
次 期 繰 越 金	24,000,000	24,000,000	0	
支 出 の 部 合 計	24,000,000	24,000,000	0	